

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート

部課名		区民部	区民課
施設名称	(1) 東京都台東区立浅草公会堂	指定管理者	明治座・野村不動産パートナーズグループ
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募	指定期間	H26. 4. 1 ~ H31. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的] 区民の福祉を増進し、文化の向上を図る
(2)	[所在地] 台東区浅草1-38-6 [規模] 延床面積 12,185.69㎡ SRC造 一部RC造 地上5階地下2階 塔屋2階 ホール(1,082席) 第1・第2・第3集会室(各105.8㎡) 展示ホール(173㎡)
(3)	[委託事業] (1) 公会堂施設の利用公開に関する事 (2) 公会堂の利用の承認、変更等施設の利用に関する事 (3) 公会堂の利用に係る料金の徴収、減免及び還付に関する事 等 [自主事業] (1) 和太鼓集団「鼓童」公演(6月実施) (2) 殺陣体験教室(したまち演劇祭に合わせ1月に2回実施) 等
(4)	[利用者] 区民をはじめとした多くの方々 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他( )
(5)	[開館日・時間] 年末年始、臨時休館日を除く全日 9時から21時まで
(6)	[人員体制] 20名 (内訳) 明治座: 所長 1名 常勤 4名 その他(パート含む) 9名 野村不動産パートナーズ: 常勤 6名

2. 予算決算

		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料(指定管理料)	101,000,000	101,000,000	101,000,000	101,000,000
	利用料金収入	138,150,000	148,773,790	138,200,000	141,599,195
	その他収入(テナント賃貸料等)	6,330,000	5,904,017	6,492,000	5,715,328
	計	245,480,000	255,677,807	245,692,000	248,314,523
支出	人件費	75,900,000	80,863,659	75,900,000	79,376,629
	光熱水費	43,839,500	40,882,771	45,500,000	37,135,903
	維持管理費(委託料・賃借料)	114,480,500	114,365,489	112,935,000	112,727,727
	修繕費	1,296,000	1,422,899	1,296,000	1,296,648
	事業費	0	0	0	0
	その他支出	9,964,000	11,801,444	10,061,000	11,533,109
	計	245,480,000	249,336,262	245,692,000	242,070,016
収支			6,341,545		6,244,507

3. 活動指標

	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
開館日数	日	359	359	360	359
ホール利用可能単位	単位	948	951	960	933

4. 成果指標

	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
ホール利用率(利用単位/利用可能単位)	%	80	80.4	82.1	80.8
集会室利用率(利用単位/貸出可能単位)	%	50	52.4	50.9	55.1

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

施設管理システムを導入し、施設予約時の窓口対応及び利用者からの問合せに迅速な対応ができるようにした。また、利用者から要望の多かったレセプションist派遣サービス及びチケット発券サービスを開始した。
--

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	事業計画書や協定書等に基づき適正に管理され、関連法令等を遵守して運営されている。また、舞台設備等の緊急な故障に際しても、区との間で適時適切に連絡調整を行い、迅速に対応している。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	適切な施設の管理運営、舞台運営により、利用者に良好な催し物の場を提供しており、区民の福祉の増進及び文化の向上に寄与するという設置目的は十分に達成されている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
18 / 20 点	日頃より「安全管理」を重点に保守管理を行い、設備等の不具合発生時には迅速に対応する等、適切な維持管理がなされている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
15 / 20 点	利用者から要望の多かった新たなサービスを始める等サービス向上に向けた取組みを行っている。新たにホームページからご意見・ご要望をいただく一方で、利用者アンケートの回収状況が少数であるため、回収方法等の工夫が必要である。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	利用率は高水準を維持しており、利用料金収入は予算額を上回っている。また、管理経費の効率化にも取り組んでいるため収支状況は良好である。
(6) 優れた取組み 《加点点目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
3 点	施設管理システムの導入により、利用者に対し迅速な対応ができるようになり、事務処理について効率化が図られた。

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 ( 93 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>ホールの利用率は高水準を維持しており、良好なサービスが提供されている。利用者満足度把握のアンケートの回収が少数となっている課題があるが、収支状況も良好であり、全体的に適正な施設の管理運営が行われている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者にリピーターの方が多かったためか、アンケートの回収数が少なかった。アンケートの方法について工夫する必要がある。</li> <li>・利用者への配慮を前提とした空調運転により電気、ガス使用量が増となった。引き続き省エネルギー活動に取り組んでいく。</li> </ul>